

— 2011 年 摂南大 —

数列  $\{a_n\}$  を,  $a_1 = 1, a_{n+1} = 3a_n + 2 \cdot 3^{n+1} (n = 1, 2, 3, \dots)$  で定義する。  $b_n = \frac{a_n}{3^n}$  とおくと, 数列  $\{b_n\}$  は

$$b_1 = \frac{\boxed{\phantom{000}}}{\boxed{\phantom{000}}}, b_{n+1} = \boxed{\phantom{000}} b_n + \boxed{\phantom{000}} (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすので, 一般項は  $\boxed{\phantom{000}}$  と表される。したがって数列  $\{a_n\}$  の一般項は  $\boxed{\phantom{000}}$  と表される。



— 2016 年 大阪工業大 —

数列  $\{a_n\}$  が  $a_1 = 2, a_{n+1} = 3a_n + 2^n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を満たすとき,  $a_2 = \square$ ,  $a_3 = \square$  である。また, 漸化式を変形すると,  $a_{n+1} + 2^{n+1} = 3(a_n + \square)$  となることから, 数列  $\{a_n\}$  の一般項は,  $a_n = \square$  である。

